

■ **科学技術賞**

たなかきょうじ

田中享二

社団法人 日本建築学会 防水材料促進耐候性試験方法委員会 代表

建築用防水材料の促進耐候性試験方法の研究

地球環境を健全な状態に維持するためには、建築物の長寿命化は重要な命題である。そして建築防水は雨の建物本体への侵入を防止し、建物の最前線で耐久性確保のために、主要な役割を果たしている。

田中氏は防水性能の長寿命化の視点から、耐用年数数十年を視野にいれた長期間屋外暴露試験及び各種促進試験を実施、並行して性能耐久性の概念を確立し、試験方法等の基本的枠組みを提示した。

性能耐久性の概念は、現行の建築工事標準仕様書や、建築部材の目的指向型耐久設計委員会「国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所」（2004年度）の防水層の選定にも採用されており、今後の建築物の耐久性向上に大いに貢献することが期待できる。

（推薦団体：社団法人 日本建築学会）

（所属・肩書きは受賞決定時 敬称略）